

一般国道29号 津ノ井バイパス(広岡～西大路)

道-2

事業費50百万円

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

津ノ井バイパス(広岡～西大路)は、交通混雑の緩和、交通安全の確保及び救急医療活動の支援を目的とした延長2.8kmの道路です。

2. 事業箇所

鳥取県鳥取市広岡～鳥取県鳥取市西大路

3. 令和6年度 予定事業内容

調査設計に着手します。



写真1 西大路交差点の混雑状況



写真2 南栄町交差点の混雑状況

4. 期待される整備効果

交通混雑の緩和

津ノ井バイパス周辺には、複数の工業団地が立地しており、電気機械メーカーをはじめとして、多数の企業が進出しています。

交通混雑の緩和により、物流の円滑化が図られ、地域産業の活性化が期待されます。

